令和元年度　事業報告

1　令和元年度会員数（3 月 31 日現在）

	令和元年度	平成 30 年度	増減
総　　数	**38,840**	**37,994**	**846**
保　健　師	562	563	-1
助　産　師	1,550	1,518	32
看　護　師	35,855	34,992	863
准看護師	873	921	-48
名誉会員	17	16	1

2　事業実績概要

・二重下線は重点事業、下線は新規事業

1　教育等看護の質の向上に関する事業　（公益目的事業）

1-1）看護職の継続教育の実施

(1) 看護共通・専門分野（ラダー別）研修の実施　**【累計 53 研修】**

・看護共通：ラダー別　29 研修
・専門分野：ラダー別　21 研修
・インターネット配信研修　3 研修

(2) 特定分野等の研修の実施　**【累計 23 研修】**

①特定分野（養成）研修
・医療安全管理者養成研修（7 日間）　1 研修
・退院調整看護師養成研修（6 日間）　1 研修
・糖尿病重症化予防のためのフットケア研修（3 日間）2 研修
・認知症高齢者のケアの実際（2 日間）　1 研修
・看護補助者の活用推進のための管理者研修　1 研修

②委員会等による研修
・災害支援ナース育成研修　1 研修
・災害看護に関する研修　2 研修
・看護業務に関する研修　3 研修
・労働環境に関する研修　2 研修
・准看護師のキャリア支援の研修　1 研修
・地域包括ケアに関する研修　2 研修
・医療安全管理者フォローアップ研修　1 研修

③在宅医療・介護施設等の出前講座（**重点２**）　5 研修

(3) 職能別研修の実施　**【累計 10 研修】**

・保健師職能の研修　2 研修
・助産師職能の研修　4 研修
・看護師職能領域Ⅰの研修　2 研修
・看護師職能領域Ⅱの研修　2 研修

(4) 県・名古屋市委託事業　**【累計 25 研修】**

①新人看護職員研修支援のための研修の実施（県委託）
・研修責任者研修　1 研修

・教育担当者研修　　2 研修
・実地指導者研修　　3 研修
②訪問看護推進事業による研修　14 研修（訪問看護ステーション出前講座）
③看護職員認知症対応力向上研修　　2 研修
④訪問看護支援事業による研修　　2 研修
⑤介護施設等の看護実務者研修　　1 研修

【累計 111 研修】

1-2）認定看護師の養成

(1) 摂食・嚥下障害看護

令和元年度入学試験　　5 月 19 日（日）　応募者 34 名　受験者 34 名　合格者 33 名
9 月 17 日（火）～令和 2 年 3 月 19 日（木）　修了者 32 名

(2) 訪問看護

5 月 9 日（木）～令和 2 年 3 月 19 日（木）　修了者 12 名

1-3）認定看護管理者の養成

(1) 認定看護管理者教育課程　ファーストレベル

①8 月 28 日（水）～9 月 27 日（金）　　受講者 77 名、修了者 77 名
②令和 2 年 1 月 9 日（木）～2 月 7 日（金）　　受講者 75 名、修了者 75 名
受講者選考の実施　5 月 16 日（木）　応募者 183 名　合格 154 名　第 1 回 77 名　第 2 回 76 名（1 名辞退）

(2) 認定看護管理者教育課程　セカンドレベル

受講者選考の実施　6 月 19 日（水）　　応募者 61 名　合格 55 名（1 名辞退）
開講 10 月 16 日（水）～12 月 10 日（火）受講者 54 名　修了者 54 名

(3) 認定看護管理者教育課程　サードレベル

開講 5 月 22 日（水）～6 月 14 日（金）　7 月 1 日(月）～7 月 16 日（火）、
　　8 月 1 日（木）～8 月 9 日（金）　受講者 33 名　修了者 32 名
2020 年度サードレベル受講者選抜試験　令和 2 年 1 月 18 日（土）　合格者 32 名

2　学術研究の振興に関する事業　（公益目的事業）

2-1）看護研究の推進

(1) 愛知県看護学会の開催

令和 2 年 1 月 29 日（水）　愛知県産業労働センター ウインクあいち　参加者 427 名

(2) 看護研究費の助成

①令和元年度看護研究助成　9 件交付
②令和 2 年度看護研究助成申請者の研究計画書の査読並びに選考　7 件
③助成による研究成果物の点検・指導　4 件
④学会への発表推進　5 件　内 4 件が発表
⑤平成 30 年度看護研究助成報告論文集の発行

(3) 研究倫理審査の実施

①研究倫理審査　　3 件
②研究倫理に関する個別相談　　0 件
　愛 35 回愛知県看護学会での無料個別相談　3 件
③研究倫理申請・審査マニュアル（第 3 版）の周知・活用・見直し
④研究倫理申請・審査マニュアル（第 4 版）の作成
⑤研究倫理審査の PR
　会員施設代表者施設、非会員施設代表者、個人会員へ発送　3,500 枚
　認定看護管理者教育課程サードレベル受講者、セカンドレベル受講者、ファーストレベル

受講者にPRチラシ配布
愛知県看護研究学会でのPRチラシ配布　500枚

(4) 第50回（令和元年度）日本看護学会-看護管理-学術集会の開催（重点４）

①学術集会の開催
開催日：令和元年10月23日（水)、24日（木）
場　所：名古屋国際会議場
テーマ：「新・看護管理－看護の原点をみつめ未来を拓く」
内　容：研究発表　口演165題・示説274題　計439題
記念講演1、基調講演1、特別講演2、教育講演1、シンポジウム3、特別レポート1、指定交流集会4、公募交流集会6、特別展示1、ランチョンセミナー13
参加者：6,541名　（第1日3,399名･第2日3,142名 延6,541名）
②企画運営委員会の開催：12回
③抄録選考委員会　第1回5月29日（水)、第2回7月5日（金）

(5) 図書室の運営

①図書室の管理・運営
②図書室委員会の開催　4回
③蔵書点検　1回　10月9日～10月10日　2回　令和2年3月26日～27日
令和2年3月31日現在　蔵書数9746冊（前年度＋201冊)、雑誌52誌、視聴覚教材68本

2-2) 学術研究の振興支援

(1) 看護関連学会への後援　　計50件

(2) 看護関連学会開催費の助成

①「国際助産師の日」第28回愛知県集会　6月1日（土）
②日本精神保健看護学会第29回学術集会　6月8日（土）9日（日）
③日本感染看護学会第19回学術集会　8月23日（金）24日（土）

3　看護業務・看護制度の改善に関する事業　（公益目的事業）

3-1) 看護業務の改善

(1) 保健師業務の充実

交流会「事例検討会から学ぶ～アセスメントにおける保健師の視点とは～」(2回)
①尾張地区　2月29日（土）　②三河地区　2月28日（金）
新型コロナウイルス感染対策のため中止

(2) 助産師業務の充実

①助産師出向支援事業の実施（重点２）
助産師出向支援事業協議会の開催　2回（5月29日(水)、令和2年3月6日(金))
公立西知多総合病院から名古屋第二赤十字病院へ2名出向(10/1～12/31　1名、1/6～3/31　1名)
春日井市民病院からフォレストベルクリニックへ2名出向(2/10～2/28　1名、3/2～3/31　1名)
②助産師出向制度の周知（重点２）
助産実践能力向上に必要な研修4研修の各研修受講者に対して、案内配布と共に説明
三職能委員会で実施状況の報告と次年度事業を案内
次年度募集に際してチラシを作成・配布
③母子支援のための助産師ネットワーク体制の推進
地区支部役員助産師情報交換会　3回　8月30日(金)、10月31日（木)、12月20日(金)
周産期母子医療センター産科管理者情報交換会　1回　10月31日（木）出席者30名
日本看護協会「母子のための地域包括ケアモデル事業（春日井市民病院が参加)」の視察
12月25日（水）実施、3月11日（水）は新型コロナウイルス感染対策のため中止

(3) 看護師業務の充実

病院領域
①研修会の開催

・「特定行為研修修了者の活動と体制づくりの実際」 7月6日（土） 受講者50名
・「抑制の基礎知識と実践報告～ゼロに近づけた看護実践～」 11月14日（木） 参加者123名
②交流会の開催
「支えつながる看護師長2019～情報交換とネットワークづくり～」 9月7日（土）参加者21名
③実態調査 身体抑制に関する調査報告
三職能集会2月12日（水） 調査結果を報告
在宅領域
①研修会の開催
・「知って得するJNAラダー ～あなたの看護実践を見える化しよう～」11月14日（木）参加者20名
・「意思決定支援と現場で生じる倫理的な問題」 7月27日（土） 受講者100名
②実態調査
施設領域で働く看護職が抱える課題について調査
時期：8月1日～31日 対象：県内特養・老健施設423施設郵送（管理者423名、看護職員2,115名） 回収：管理者86名（回収率20.3%）、看護職員444名（回収率21.0%）
3月 調査結果報告書を会員施設700と調査対象施設423（合計1123施設）へ送付

(4) 看護業務の改善

①DiNQL研修会
「データを使って組織の弱みを克服しよう～業務改善と看護の質の向上を目指す～」
12月19日（木）受講者64名
②看護補助者の活用推進（研修会）
「看護補助者の協働と教育～実践例に学ぶ～」
9月20日（金） 対象：看護管理者 受講者56名
③看護提供方式の検討
「患者サービスの改革～セル看護提供方式～」11月12日（火） 対象：看護管理者 受講者68名

(5) 医療安全の推進

①医療安全対策
・医療安全管理者の育成
研修「医療安全管理者養成研修」 11月18日（月）～12月2日（月） 7日間
対象：専従または専任の医療安全管理者及びその予定者 受講者44名
・医療安全管理者フォローアップ研修
「医療安全管理者のためのコミュニケーション技術(コンフリクトマネジメント)」
7月18日（木） 対象：専任・専従医療安全管理者、リスクマネージャー等 受講者35名
・医療安全管理者のネットワークづくりと交流会の開催
テーマ：医療安全管理者として医療事故発生時の対応を学ぼう～身近な事例から～
開催日：10月11日（金） 対象：専任・専従医療安全管理者、リスクマネージャー 受講者71名
・医療安全推進週間の啓発活動
2施設の取り組み（10月協会だより140号へ掲載）
・医療事故調査制度への支援体制の運用
医療事故調査制度への支援
医療事故調査に関わる専門家の登録 7名
医療事故調査に関わる専門家の派遣 0件
②院内感染に関する地域支援
・愛知県院内感染ネットワーク事業（県委託）
メール・FAXによる相談と回答、医療機関への支援 6件
愛知県院内感染ネットワーク委員会の開催 第1回 10月1日（火）
第2回 3月5日（木）は新型コロナウイルス感染症対策のため書面会議

3-2) 看護制度の改善

(1) 准看護師から看護師への支援

①准看護師の進学支援および資質向上のための研修会

研修名：准看護師のキャリアアップ研修　7月11日（木）　受講者21名

②看護師養成所（2年課程）への進学支援のための研修および交流会

9月19日（木）　参加者13名

（午前）研修会の開催　テーマ「消化器系のフィジカルアセスメント」

（午後）交流会の開催　看護師養成所（2年課程）4校教員による学校の説明と交流

③看護師学校養成所2年課程（通信制）進学者に対する奨学金の案内・相談対応

・弥富看護学校の入学説明会に参加　5月9日（水）6名、5月18日（土）2名

③准看護師研修時における奨学金説明

・准看護師のキャリアアップ研修　7月11日（木）　受講者21名

・看護師養成所（2年課程）への進学支援のための研修と交流会　9月19日（木）参加者12名

(2) 看護教育制度改善への支援

①看護教育制度に関する交流会の開催

テーマ：「みんなで考えよう　看護基礎教育」　令和2年1月10日（金）

対象：看護教員、看護管理者、臨地実習指導者、教育担当看護師等　参加者58名

②看護師基礎教育を考える会（日本看護協会と共催）

11月16日（土）　TKPガーデンシティーPREMIUMU名駅西口　参加者199名

4　看護職の労働環境等の改善及び福祉に関する事業　（公益目的事業）

4-1）働きやすい労働環境づくりの支援事業

(1) 働きやすい職場づくりの啓発

研修会の開催　テーマ「ヘルシーワークプレイス(健康で安全な職場)を目指して、一歩を踏み出そう！～夜勤のある労働生活を考える～」7月8日（月）　受講者42名

(2) ワーク・ライフ・バランス（ＷＬＢ）の推進事業

①推進体制の整備

推進委員会の開催　令和2年2月20日(木)

②ワーク・ライフ・バランス推進ワークショップ事業の実施

・取り組み報告会　7月4日（木）　参加者11名(3施設) 地域支援者3名　推進委員2名　労働環境改善委員会委員4名　合計20名

・情報交換会　11月7日(木)　参加者10名(3施設) 地域支援者1名　推進委員3名　労働環境改善委員会委員5名　合計18名

・ファイナルワークショップ　令和2年2月20日（木）　参加者10名(3施設) 地域支援者3名　推進委員4名　労働環境改善委員会委員4名　合計21名

③新たなWLB推進事業のプログラム検討・実施

・令和2年度参加施設募集（12月20日～2月17日）　申込み施設3施設

・現状分析説明会　3月11日に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染対策のため翌年度に延期

④ワーク・ライフ・バランスの普及啓発

研修会の開催　テーマ「やってよかった！WLB推進への取り組み～取り組み成果の紹介と共有～」

開催日：9月3日（火）対象：WLB推進事業に関心のある施設の看護職、事務職等　参加者39名

(3) 看護職定着支援

看護職員就業環境改善相談事業（県委託）「愛看かいぜんサポート」

・総合相談（個別相談、勤務環境改善相談）　計191件

相談対象：医療機関の人事担当、看護管理者、看護職員　窓口開設：週5日

・リーフレット作成・配布　病院、各関係機関等　8,000部

(4) 看護師等の「雇用の質」の向上のための取組への参画、連携

医療勤務環境改善支援センターとの連携

(5) 男性看護師の会の活動支援

・会議の開催　第1回　5月31日（金）、第2回7月10日（水）、第3回9月4日（水）　第4回11月8日（水）

・交流会の開催　令和２年３月７日（土）　新型コロナウイルス感染対策のため中止
・男性看護師の就労に関する学会発表
第 50 回　日本看護学会―看護管理―学術集会　（10 月 23 日（水）名古屋国際会議場）

4-2）看護職の処遇改善の推進

(1) 議員・行政への要望

・自民党愛知県連医療厚生関係団体政策懇談会　９月５日

(2) 関係団体との連携

・愛知県看護連盟との連携　合同会議の開催２回　８月 29 日、２月 14 日
・愛知県助産師会との連携

5　看護職の確保、定着に関する事業　（公益目的事業）

5-1）愛知県ナースセンターの運営

(1) 看護師等就業促進事業の実施

①就労促進

・看護師等無料職業紹介事業の実施
求人施設・求職者の登録、就業斡旋、情報提供、求人・求職相談等　　※カッコ内は平成 30 年度

求人登録数	13,087	(11,126)
求職登録者数	3,923	(3,720)
就職者数	1,375	(1,328)
求人相談件数	15,047	(16,326)
求職相談件数	26,237	(28,408)

・入職６ヵ月後の就業状況確認調査（求人施設）　令和２年３月現在
平成 30 年９月～令和元年８月に就職（常勤）した 418 名のうち、離職者 66 名（離職率 15.7%、2019 年日本看護協会病院看護実態調査結果では正規雇用職員離職率 10.7%）
・求人施設拡充活動　施設訪問 65 件
・看護職届出制度による届出者の管理・支援　　届出総数 1,402 名
・看護職復職支援交流会の開催
６月１日（土）「自分らしく輝き続けていくために」　参加者 21 名
対象者：50 歳以上の未就業者または就業中の看護職　場所：栄ガスビル
９月８日（日）「ライセンスを生かし続けるために」　参加者 18 名
対象者：復職を考えている看護職　場所：岡崎市竜美丘会館
12 月７日（土）「キャリアを生かし続けていくために」　参加者 20 名
対象者：復職を考えている看護職　場所：栄ガスビル
・求職者への情報提供、相談会の開催
求人情報一覧の郵送　計 771 件
就職相談会　６月 15 日（土）　イオンタウン千種　来場者 72 名
（就業相談５名、進路相談３名、求人相談１名、健康イベント 63 名）
11 月 30 日（土）　イオンモール東浦　来場者 79 名
（就業相談７名、進路相談４名、求人相談１名、健康イベント 79 名）
令和２年２月 11 日（火・祝）　イオン三好店　来場者 91 名
（就業相談 16 名、健康イベント 75 名）
復職支援研修への参加
愛知県看護研修センター　９回　相談件数 41 件　　参加者数 253 名
岡崎市立看護専門学校　　２回　相談件数７件　　参加者数 38 名
豊橋市民病院　１回　　西知多総合病院　２回　相談件数６名
・ハローワークとの連携及び巡回相談の実施　　合計 638 名

ハローワーク	名古屋中	介護と看護の就職相談会	名古屋南	名古屋東	豊橋	一宮	岡崎	春日井	豊田	半田	刈谷	豊川
相談件数	32	48	91	102	30	46	61	41	33	102	30	22

「愛知労働局 ナースセンター・ハローワーク連携事業 連絡調整会議」出席　6月7日（金）

9月7日（土）ナースフェス（愛知労働局、ハローワーク名古屋東・中・南、愛知県との共催）

出展企業25社　来場者54名　ナースセンター相談者20名

・ＮＣＣＳの運用・管理

・介護福祉施設1日職場見学　随時　施設数21　見学者1

②普及啓発

・看護職届出制度の周知・啓発

5月24日（金）愛知県看護部長協議会　資料配布130部、病院訪問　7件

令和2年1月25日（土）施設代表者会議 資料配布

・卒業予定の看護学生への学校訪問　　38校 2,084名

・ナースセンター事業の広報活動

愛知県看護協会だより　　ナースセンターニュースの掲載　4回（vol.138～141）

各種媒体　　新聞（3紙）、交通機関（ラッピング広告市バス1台、地下鉄車内1両、駅内看板等4か所）、豊橋駅Cビジョン広告、東岡崎駅大型ボード広告）、インターネットリスティング広告（Yahoo・Google）、AED一体型広告（名古屋国際会議場）、ラジオCM（ZIP-FM）、テレビ（2局）、Platz Nurseシステム

ハローワーク　　ポスター掲示、パンフレット設置

ホームページの随時更新　アクセス数15,646件

(2)「看護の心」普及事業の実施

・日本医学会総会2019中部　市民展示「健康未来EXPO2019」出展

平成31年3月30日（土）～4月7日（日）　ポートメッセ名古屋　進路相談　1,583名

・Nursing School in Aichi Guide Book 2019 の作成・配布　6月　3,200部作成・配布

・高校生一日看護体験　8月7日（水）参加者1,478名

・社会人一日看護体験　8月28日（水）参加者10名

・看護進路相談会　7月6日（土）愛知県産業労働センター　ウインクあいち　来場者数611名

・愛知サマーセミナー（愛知県私立学校主催）　講演会「伝えたい！看護の魅力」

7月14日　参加者27名

・医療法人偕行会　看護のお仕事セミナー　8月21日　参加者18名

・看護の道への進路相談　随時　996件

(3) 支所の運営

・名駅支所　平日9時30分～18時、土曜日10時～17時

・豊橋支所　三河地区を主に担当

(4) ナースセンター事業運営

・ナースセンター会議　月1回

・ナースセンター事業運営委員会　平成31年3月25日

5-2) 看護職の確保･就職の支援

(1) マスコミを通じた就職支援

「看護師就職応援キャンペーン2020」（主催 中日新聞社）への参画

4月21日　進学フェア　参加者130名 お仕事フェア　相談件数5件、7月28日　相談件数11件、9月16日　相談件数12件、12月7日　相談件数6件・進路相談件数1件

(2) その他団体を通じた就職支援等

福祉人材センター　相談コーナー　6月23日（豊橋）5件、6月29日（名古屋）6件

6　在宅看護の推進に関する事業　（公益目的事業）

6-1）訪問看護ステーションたかつじの運営

(1) 質の高い訪問看護サービスの提供と質の向上

①利用者のニーズに合った訪問看護の提供

利用者数　　918 名（目標：年間　1,080 名）

訪問回数　5,220 回（目標：年間　5,800 回）

月別活動状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
利用者数（人）	79 (79)	78 (78)	80 (84)	81 (86)	78 (84)	73 (78)	75 (77)	72 (80)	72 (85)	76 (84)	76 (83)	78 (81)	918 (979)
訪問回数（回）	445 (423)	415 (440)	398 (461)	481 (491)	462 (457)	426 (359)	432 (446)	415 (437)	426 (442)	420 (465)	408 (470)	492 (487)	5220 (5378)
新規契約数	4	1	4	7	2	2	2	3	0	6	4	4	39
グループホーム契約訪問施設数（件）	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	24 (24)
稼働常勤換算人数	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	5.7	6.1	5.7

※カッコ内は前年度

・機能強化型Ⅱ訪問看護ステーションの取得

・介護看護体制強化加算Ⅱ取得の継続

・居住系施設との委託契約による訪問看護の実施

グループホームでの訪問看護継続

グループホームでの緩和ケアの提供

6 月 27 日　9 月 3 日　認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドラインにそって家族、主治医、グループホーム職員、看護師とのケア会議実施

②看護の質の向上

・専門性の高い看護師によるコンサルテーション

皮膚排泄ケア認定看護師との同行訪問　　4 月

訪問看護認定看護師を講師とした勉強会　　6 月、10 月

・職員の教育・研修

ケースカンファレンス 22 回、勉強会 10 回

所内会議　月 1 回

・人材育成

③看護の質の評価

・利用者満足度調査　1 月

・事業所自己評価　　1 月

・事業所他者評価

・介護サービス情報公表制度の実施調査受審　9 月

④適正な事業運営

・たかつじあり方プロジェクトの設置　　第 1 回:5 月 28 日、第 2 回:8 月 27 日、第 3 回：11 月 25 日、第 4 回：2 月 25 日

・経営会議の開催　　4 月 23 日、5 月 28 日、6 月 24 日、7 月 30 日、8 月 27 日、9 月 24 日、10 月 29 日、11 月 25 日、12 月 28 日、1 月 28 日、2 月 25 日、3 月 23 日

・介護サービス情報公表　報告 8 月

・介護保険指定事業者講習会出席　8 月 21 日（水）

(2) 訪問看護の普及啓発活動

①広報活動（ホームページの更新・パンフレットの活用）

②訪問看護教育　看護系大学、専門学校、看護職の実習の受入れ

看護学生 6 校 51 名　　看護職　5 コース 13 名

③講師等の派遣　3 件

(3) 地域包括ケアシステム構築の推進

①名古屋市在宅医療・介護連携支援センターとの連携

会議出席（3回）

②多職種との連携強化

地域の交流会等への参加

③名古屋市在宅医療・介護連携ネットワーク「はち丸ネットワーク」の活用

(4) 勤務環境の改善

①業務改善への継続的取組

業務内容の見直し・評価　5月　9月

②ICT導入による業務の効率化推進

タブレット等端末使用の開始（6月から開始）　10台導入

6-2) 居宅介護支援事業所たかつじの運営

(1) 質の高いマネジメントの提供と質の向上

①ケアマネジメントの提供

居宅介護支援　利用者数 869名（目標：年間　840名）

要介護認定調査　実施件数　43件（目標：年間　48件）

月別活動状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護支援 利用者数（人）	74 (71)	72 (69)	74 (73)	75 (75)	70 (75)	73 (77)	71 (74)	71 (77)	71 (77)	74 (78)	72 (76)	72 (72)	869 (668)
介護予防支援 利用者数（人）	20 (20)	20 (22)	19 (23)	19 (23)	20 (22)	18 (22)	18 (22)	18 (23)	18 (24)	19 (24)	20 (22)	20 (22)	229 (269)
1号介護予防 利用者数（人）	2 (6)	1 (7)	2 (5)	2 (5)	2 (5)	2 (4)	2 (4)	2 (4)	2 (4)	2 (4)	1 (3)	3 (2)	17 (53)
新規契約数	3	2	4	4	1	3	1	1	1	4	2	3	29
要介護認定 調査件数（件）	4 (9)	2 (3)	3 (4)	7 (6)	2 (5)	5 (5)	0 (6)	2 (3)	4 (3)	1 (2)	3 (5)	6 (4)	43 (55)
稼働常勤換算人数	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7

※カッコ内は前年度

・医療依存度の高い利用者へのケアマネジメントの提供

・入退院時における医療機関との連携強化

②名古屋市高齢者いきいき相談室の受託　相談件数　20件

③ケアマネジメントの質の向上

・職員の教育・研修

災害看護の実際

ケースカンファレンス　1回　所内会議　12回

④適正な事業運営

・経営会議の開催　4月23日、5月28日、6月24日、7月30日、8月27日、9月24日
10月29日、11月25日、12月28日、1月28日、2月25日、3月23日

・介護サービス情報公表　報告8月

・介護保険指定事業者講習会出席　8月21日（水）

(2) 居宅介護支援事業の普及啓発活動

①広報活動（ホームページの更新・パンフレットの活用）

②講師等の派遣

(3) 地域包括ケアシステム構築の推進

①名古屋市在宅医療・介護連携支援センターとの連携

②多職種との連携強化

・昭和区介護保険事業者連絡会への出席

・地域の交流会等への参加

③名古屋市在宅医療・介護連携ネットワーク「はち丸ネットワーク」の活用

(4) 勤務環境の改善

①業務改善への継続的取組

業務内容の見直し・評価　5月・9月

②ICT導入による業務の効率化推進

タブレット等端末使用開始（6月から開始）　2台導入

6-3) 訪問看護の推進

(1) 訪問看護推進事業（県委託）

①研修の開催

・訪問看護ステーションの看護師研修（分散型）

7月19日（金）・20日（土）、8月5日（月）・6日（火）　受講者8名

・医療機関の看護師研修（分散型）

7月19日（金）、8月5日（月）・6日（火）　受講者29名

・出前講座（重点２）

開催日：10回　　会場：訪問看護ステーション　対象：訪問看護従事者

開催日	会場	テーマ	講師	受講者
7月30日（火）	訪問看護ステーションエヴリ	感染管理について	感染管理認定看護師	3
9月24日（火）	いりなか訪問看護ステーション	高齢者の脱水・誤嚥予防とケア	摂食・嚥下看護認定看護師	6
9月30日（月）	訪問看護ステーションエルージュ	精神疾患を有する利用者との対応	精神看護専門看護師	3
10月17日（木）	ホウシン訪問看護ステーション	在宅での皮膚ケア	皮膚・排泄ケア認定看護師	7
10月17日（木）	訪問看護ステーションメープルリング	認知症の看護	認知症看護認定看護師	9
11月20日（水）	訪問看護ステーションじょうさい	認知症の看護	認知症看護認定看護師	10
11月20日（水）	訪問看護ステーションきょうりつ	認知症の看護	認知症看護認定看護師	11
12月18日（水）	尾北医師会地域ケア協力センター	家族への支援	訪問看護認定看護師	12
12月19日（木）	訪問看護ステーションまりも	呼吸器装着児の看護	小児救急看護認定看護師	9
2月6日（木）	訪問看護ステーション心のポケット	ストマケア	皮膚排泄ケア認定看護師	11

②在宅医療推進事業

・公開講座

「住み慣れた地域で暮らしたいー訪問看護師が療養生活を支えますー」

5月9日(木)　名鉄百貨店にて（ふれあい看護フォーラムに合わせて実施）

(2) 訪問看護師の養成

①訪問看護支援事業（県委託）

・訪問看護職員養成講習会　　6月4日（火）～9月25日（水）週2回（水・木）　受講者31名

対象：訪問看護従事予定者(看護の実務経験問わず)、訪問看護経験3年未満の者

・訪問看護職員養成講習会（eラーニング）8月1日（木）～令和2年2月21日（金）　受講者25名

対象：看護経験3年以上の訪問看護従事者

(3) 訪問看護利用促進のための活動

6-4) 保健医療福祉関係職種の連携

(1) 関係職種間の交流事業の実施

委員会事業

①産科関係者交流会「妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援」　11月29日（金）　参加者54名

②地域の様々な場所で働く看護職の交流会（重点１）

開催日：11 月 2 月（土）　対象：病院、診療所、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、施設、行政等で働く看護職、看護教員等　参加者 38 名

内容：看護職としてどこで働くか？～地域包括ケアにおける看護職の役割を考える～

地区支部事業

・地域包括ケア推進看護連携検討会（重点１）

地区	開催日	会場	テーマ・内容	参加者
名古屋	12/14(土)	愛知県看護協会	地域のリレーを考える　病院・在宅・地域	74
海部	2/12（水）	あま市民病院	災害対策について～各施設の取り組みと課題～	35
尾張西部	7/9(火)	一宮市立市民病院	地区支部で災害に対する対策を考える	36
	9/26(木)	一宮市立市民病院	あなたらしく生き抜くために元気なうちに準備すること	29
尾張北部	9/19（木）	春日井市青少年女性センター・レディヤンかすがい	災害における平時の取組み～昨年からの変化～	45
尾張東部	8/24(土)	愛知医科大学病院	私たち“地域で生きる”を支えます！ 認知症、支え合うコミュニティーを私たちの手で創り出そう	94
	9/7(土)	藤田医科大学病院	同上	124
知多半島	10/3（木）	常滑市民病院	災害時に命を守る・健康を守る	67
西三河北部	7/12（金）	足助病院	地域の防災対策、地域医療構想推進委員会の報告、意見交換	25
	12/5（木）	足助病院	同上	36
西三河南部西	7/12(金)	刈谷豊田総合病院	地区支部圏域の看看連携、グループワーク	35
	11/8(金)	刈谷豊田総合病院	同上	28
西三河南部東	11/30(土)	岡崎市民病院	ACP をつなぐためにあなたができること（西三河地区支部合同）	120
東三河	9/7（土）	豊川市民病院	地域包括ケアシステムの現状を知ろう！～それぞれの立場～	98
	2/8(土)		防災について	110

・多職種意見交換会（重点１）

地区	開催日	会場	対象	テーマ・内容	参加者
名古屋	8/3（土）	名鉄病院	看護職、他医療関係者	知ってつながろう病院・在宅・地域	75
海部	8/6（火）	偕行会リハビリテーション病院	看護職、ケアマネジャー、医療ソーシャルワーカー	病院とケアマネジャーの連携強化	85
尾張西部	8/20(火)	一宮市立市民病院	看護職、ケアマネジャー、医療ソーシャルワーカー	在宅医療と ACP	70
尾張北部	10/30（水）	小牧市民病院	医療・福祉・介護職等	地域での看取りを知り、共に考える	87
尾張東部	11/9(土)	公立陶生病院	医療・福祉介護職、行政他	災害に強い町つくり～在宅を支い合える地域のあり方を考えよう～	73
知多半島	7/27(土)	常滑市民病院	医療・福祉・介護・行政職等の地域包括ケアシステムに係わる職種	認知症になっても安心して暮らし続けられるまちづくり～私達にできること～	73
	2/15(土)	常滑市民病院			44
西三河北部	12/14(土)	豊田加茂医師会館	医療・福祉・介護関係職	ACP・チームコーチング編	110
西三河南部西	8/31(土)	安城更生病院	医療・介護関係者	あなたの人生の終い方（しまいかた）何を大切にしてどんな準備をしたいですか	57
西三河南部東	6/15(土)	岡崎市福祉会館	医療・福祉・介護関係職	岡崎市幸田町地域包括ケア多職種研修（いえやすネットワーク多職種研修） 災害ワークショップ　＊岡崎市医師会・岡崎市長寿課・岡崎市民病院共催	83
東三河	7/12(金)	豊川市民病院 講堂	病院・施設で退院調整業務に携わる看護師・社会福祉士等	「入退院支援の実際」 退院調整に関する情報共有及び連携強化	24
	10/11(金)				31
	1/17(金)				20

・看護連携の推進（名古屋地区支部）

認定看護師活用システム（名古屋モデル）の普及と運用

名古屋看護情報共有書（病院➡地域）の普及と運用

(2) 看護職の介護支援専門員の増加のための啓発事業

・研修会「看護職の介護支援専門員試験対策講座～直前対策～」9 月 4 日（水）　参加者　22 名

・研修会「看護職のための介護保険制度と社会福祉制度に関する講座～入門編～」

6 月 25 日（火）　参加者 141 名

7　県民の健康及び福祉の増進に関する事業　（公益目的事業）

7-1）「看護の日」・看護週間に関する事業の実施

(1)「ふれあい看護フォーラム 2019」の開催

①「ふれあい看護フォーラム 2019」　5 月 8 日（水）～14 日（火）7 日間　　名鉄百貨店

内容：健康測定、健康相談、講演会、ハーブティの試飲等　　来場者　延べ 4,521 名

②「東三河ふれあい看護フォーラム 2019」　5 月 11 日（土）　穂の国とよはし芸術劇場ＰＬＡＴ

内容：講演会、健康チェック等　　来場者　延べ 237 名

7-2）健康増進･啓発活動の実施

(1)「専門看護相談」の実施

認定看護師によるミニ講話・看護相談　　年 5 回（6 月、8 月、10 月、12 月、2 月）第 1 日曜日　イオン八事店

開催日	健康チェック	参加者	ミニ講座	参加者
6/2	手洗いチェック	43	アドバンス　ケアプランニング～もしもの時の話し合い～	35
8/4	飲み込み力チェック	22	あなたの飲み込み力大丈夫？～嚥下体操を取り入れる～	59
10/6	メタボチェック	19	本当はこわい糖尿病の話	69
12/1	血圧チェック	19	もし、目の前で人が倒れたら	33
2/2	腸活チェック	18	おなかにやさしい腸活生活	55

(2) 地区支部公開健康講座の開催

地区	開催日	会場	テーマ・内容	参加者
海部	11/16(土)	偕行会リハビリテーション病院	はじめよう！転倒予防！	63
尾張西部	10/31(木)	一宮市立市民病院	「知っておきたい認知症予防～誰だって認知症になるかも？」、「日常で取り組む運動について（コグニサイズ）」	27
尾張北部	11/20(水)	小牧市民病院	「笑み筋体操で人生をもっと豊かにもっと楽しく」	40
尾張東部	12/7(土)	公立陶生病院	「がんと生きる」こころもからだも私らしく、暮らす、働く、生きるを支える！	71
知多半島	9/7(土)	常滑市民病院	認知症を気にしないまちづくり	91
西三河北部	2/22（土）	豊田厚生病院	認知症について　新型コロナウイルス感染対策のため中止	―
西三河南部西	10/19(土)	西尾市立東部中学校体育館	手はバイキンがいっぱい？	277
西三河南部東	8/23(金)	岡崎市立愛知病院	心臓病の人のために～夏との上手なつき合い方～	14

(3) まちの保健室活動の実施

一日まちの保健室

地区	開催日	会場	参画先イベント名	参加者
海部	10/27(日)	弥富市十四山スポーツセンター	弥富市健康フェスタ 2019	967
尾張西部	11/17(日)	JA 愛知西農業協同組合　一宮支店	JA 愛知西　秋 感謝祭	769
尾張北部	10/19(土)・10/20(日)	小牧市民会館	小牧市民まつり	315
尾張東部	10/19(土)	公立陶生病院	陶生病院　市民まつり	350
	11/2(土)	瀬戸市やすらぎ会館	瀬戸市健康まつり	808
知多半島	10/5(金)	ボートレース常滑	常滑焼祭	258
西三河北部	9/14(土)	JA あいち豊田本店	JA 豊田 地域ふれあいまつり	376
西三河南部西	11/10(日)	碧南臨海体育館	市民ふれあいフェスティバル	482

西三河南部東	10/20(日)	岡崎げんき館	岡崎市「秋のげんきまつり」	200
	7/24(水)、 11/13(水)、 2/19(水)	イオンモール岡崎	イオンモール岡崎「健康の架け橋プロジェクト」	56 65 40
東三河	11/10(日)	田原文化会館・田原市総合体育館	田原市「第 33 回福祉のつどい」	125
	11/17（日）	豊川市民プラザ	豊川市「地域のささえあいフォーラム　～人と人との繋がりが生む地域包括ケア」	119

(4) あいち県民健康祭への参画

「一日まちの保健室」　9 月 14 日（土)・15 日（日）2 日間　あいち健康プラザ（大府市）

内容：健康チェック、白衣試着等　　参加者延べ　900 名

(5) 子育て応援団「チュウキョ～くんのすこやかフェスタ」への参画

10 月 12 日・13 日予定であったが、台風接近を考慮し主催者判断によりイベントが中止となった。

(6) 看護ボランティアの会の活動支援

・ボランティアの会　　4 月 10 日（水)、6 月 12 日（水)、9 月 18 日（水)、2 月 12 日（水）

・ふれあい看護フォーラム 2019 への協力

・令和元年度愛知県看護協会通常総会への協力

7-3) 災害支援活動の実施

(1) 災害支援ナースネットワークの整備

①災害支援ナース登録（令和元年 8 月末現在）

登録施設　34 施設（30 年度　35 施設）

施設登録者数　307 名、個人登録者数　59 名　　計　366 名

登録者の推移

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1.4	R1.9
登録数	403	406	334	405	388	402	356	366

令和元年度の新規登録者数は 31 名（H30 年度 73 名）

②災害支援ナース活動助成　災害支援ナース登録施設への情報提供　台風 19 号 7 回

③災害支援ナース育成研修　　11 月 28 日（木）　受講者 74 名

④病院における災害時初動体制研修　　7 月 12 日（金）　受講者 75 名

⑤災害支援ナーススキルアップ研修　　8 月 2 日（金）　受講者 53 名

(2) 災害時「災害支援ナース」の派遣調整

(3) 都道府県看護協会合同防災訓練の実施

日本看護協会との合同ネットワーク訓練　11 月 5 日（火）～7 日（木）36 登録施設参加

(4) 防災用品、災害備蓄品の整備

(5) 愛知県との連携

①愛知県との連携

愛知県・豊橋市総合防災訓練に係る会議　5 月 17 日（金)、8 月 7 日（木）

愛知県・豊橋市総合防災訓練に参加　　9 月 1 日（日）　豊橋総合スポーツ公園

災害医療調整会議地区担当者会議の開催　2 月 5 日（水）

②愛知県医師会災害医療チームとの連携

令和元年 5 月 1 日、四師会（医師・歯科医師・薬剤師・看護師）との災害協定を締結

四師会による災害時医療救護活動における検討会　　4 月 4 日（木）

医師会によるトリアージ研修会　　6 月 10 日（日）

四師会による JMAT 班を編成、愛知県・豊橋市総合防災訓練に参加　　9 月 1 日（日）

(6) 広報活動

①災害に関する県民・看護職への情報提供

災害支援ナース啓発用チラシ作成、配布

協会だより（139 号）に登録制度の変更について掲載

7-4）福祉施設への助成活動

(1) 「みとり募金」活動の実施

平成30年度みとり募金助成施設の査察　8施設

(2) 福祉施設等の整備に対する寄付活動の実施

台風19号被災地への義援金として、中日新聞社会事業団へみとり募金から寄贈
11月15日　100万円

(3)新たな募金・助成活動の検討

「みとり募金」から「看護のこころ募金」に名称を変更し、助成要綱を作成した

8　その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業）

8-1）広報

(1) 機関紙「協会だより」の発行

5月10日 vol.138（春号）36,200部　　7月31日 vol.139（夏号）37,200部
11月20日 vol.140（秋号）38,500部　　1月31日 vol.141（冬号）38,200部

(2) 看護協会活動の普及啓発

日本医学会総会2019中部　市民展示「健康未来EXPO2019」出展
平成31年3月30日（土）～4月7日（日）　ポートメッセ名古屋にて
参加者　延べ14,910名（体験コーナー、進路相談コーナーを合わせた参加者合計）

(3) マスコミを通じた広報

①地域における看護活動のＰＲ
・看護の日・看護週間事業を新聞広告
ふれあい看護フォーラム2019（5/8～14開催、名鉄百貨店）
5月2日（木）　中日新聞朝刊　（インタビュー紙面　中日新聞広告局 企画・制作）
東三河ふれあい看護フォーラム2019（5/11開催、穂の国とよはし芸術劇場）
4月7日（火）・5月2日（木）　中日新聞朝刊 全三河版
5月3日（金）　朝日新聞朝刊 愛知県三河全域 「看護の日」企画広告
・地区支部公開健康講座　参加者募集、PR
知多半島地区支部　　中日新聞朝刊（知多版）　8月20日（火）
西三河南部東地区支部　中日新聞朝刊（三河版）　8月5日（月）
尾張西部地区支部、海部地区支部　中日新聞朝刊（尾張）　10月5日（土）　※同時掲載
尾張北部地区支部　　中日新聞（尾張版）　11月8日（金）
尾張東部地区支部　　中日新聞（名古屋東版）　11月22日（金）
②ＳＮＳを活用した広報活動　Platz Nurseシステム活用による情報提供　12件
③看護職就職応援キャンペーン

(4) ホームページの運営

①ホームページの定期的更新・随時更新
②ホームページ委員会の開催　11月
③ホームページリニューアルにむけた内容の検討 10月から3月

(5) 看護教育機関の入学式、戴帽式、卒業式への祝電対応

入学式　48校（うち看護大学10校、看護専門学校36校、合同開催2校）、戴帽式　24校（すべて看護専門学校）
卒業式　52校（うち看護大学11校、看護専門学校41校）

8　その他本会の目的を達成するために必要な事業（相互扶助等事業）

8-1）会員の福利厚生

(1) 表彰、各受章候補者の推薦

令和2年 厚生労働省関係叙勲及び褒章対象者推薦
令和元年愛知県条例表彰候補者推薦
令和元年度愛知県看護協会長表彰　13名、愛知県看護協会名誉会員推薦　1名

(2) 弔慰見舞、災害見舞　4 件

8　その他本会の目的を達成するために必要な事業（法人管理）

8-1) 円滑な組織運営

(1) 総会の開催

令和元年度通常総会　　6 月 18 日（火）　名古屋市公会堂
出席者　1,152 名　　委任状 28,954 名
議題：愛知県看護協会名誉会員の承認
平成 30 年度 事業報告、決算書類の承認及び監査報告
令和元年度 重点事業及び事業計画、収支予算
令和 2 年度日本看護協会代議員及び予備代議員選出

(2) 理事会、常務理事会の運営

①理事会開催　4 月 22 日（月）、5 月 27 日（月）、8 月 26 日（月）、10 月 28 日（月）、12 月 23 日（月）
令和 2 年 1 月 27 日（月）
②常務理事会開催　4 月 16 日（火）、5 月 24 日（金）、8 月 6 日（火）、10 月 17 日（木）、12 月 9 日（月）
令和 2 年 1 月 17 日（金）、3 月 3 日（火）

(3) 委員会の開催

①委員長説明会　4 月 25 日（木）午前　34 名
②合同委員会　　4 月 25 日（木）午後　131 名
③三職能集会
令和 2 年 2 月 12 日（水）　愛知県産業労働センター（ウインクあいち）448 名
④職能委員会、常任委員会、特別委員会
職能委員会
保健師職能委員会（9 回）　助産師職能委員会（11 回）
看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）（10 回）　看護師職能委員会Ⅱ（在宅領域）（10 回）
常任委員会
教育委員会（10 回）　広報委員会（12 回）　業務委員会（9 回）労働環境改善委員会（8 回）
学会委員会（11 回）　医療安全対策委員会（8 回）　災害看護委員会（10 回）
特別委員会
看護制度委員会（9 回）　地域包括ケア推進委員会（10 回）　看護研究助成委員会（4 回）
研究倫理委員会（7 回）　まちの保健室委員会（5 回）　特定行為研修検討委員会（4 回）
新会館建設準備委員会（3 回）
推薦委員会（3 回）、選挙管理委員会（1 回）
⑤各地区支部役員会
名古屋地区支部（10 回）　海部地区支部（6 回）　尾張西部地区支部（8 回）
尾張北部地区支部（7 回）　尾張東部地区支部（7 回）　知多半島地区支部（6 回）
西三河北部地区支部（6 回）　西三河南部西地区支部（7 回）　西三河南部東地区支部（6 回）
東三河地区支部（6 回）
・地区支部長会議　5 月 27 日（月）、8 月 26 日（月）、12 月 23 日（月）

(4) 監査

決算監査　5 月 21 日（火）　　中間監査　10 月 31 日（木）

(5) 日本看護協会との連携

①代議員研修会　　5 月 16 日（木）
②日本看護協会通常総会　　6 月 6 日（木）　函館アリーナ
③全国職能別交流集会（保、助、看Ⅰ、看Ⅱ）　6 月 7 日（金）　函館アリーナ
④東海北陸地区会長会議（愛知県）　9 月 5 日（木）、6 日（金）
⑤全国職能委員長会　　8 月 21 日（水）
⑥地区別法人会員会、職能委員長会（愛知県）　10 月 3 日（木）～4 日（金）　会長、専務が参加
⑦都道府県看護協会支部役員研修（愛知県）　10 月 4 日（金）　21 名参加

(6) 会員登録事務

新規・継続会員の受付とナースシップの運用・管理

(7) 協会業務運営

庶務・会計・人事

8-2) 組織強化

(1) 会員数の増加拡大

会員総数：38,840 名（令和元年 3 月 31 日現在）

保健師　562 名
助産師　1,550 名
看護師　35,855 名
准看護師　873 名

①入会案内等の配布

・進学説明会（2 年課程）での入会案内
弥富看護学校　5 月 9 日（水）6 名、　5 月 18 日（土）2 名
・准看護師学校養成所卒業予定者への入会案内
・非会員施設に入会案内を送付　854 件　3 月 1 日
・准看護師学校養成所卒業予定者への入会案内　4 校　3 月
教員へ説明し、教員から生徒へパンフレット等配布
愛知県医師会豊橋准看護学校　65 部
西尾幡豆医師会准看護学校　35 部
名古屋市医師会看護専門学校　35 部
愛知黎明高等学校　45 部

②入会の問合せ・相談に対応

③未加入の自治体、関係団体等への働きかけ（重点３）

・保健師団体（5 団体）へ加入の働きかけ
・保健師職能委員会活動情報誌を作成し加入の働きかけ
12 月　PHN(Petit Health News)発行　2,500 部　会員非会員施設と個人会員
1 月　自治体等訪問による保健師の加入促進

④未加入の診療所助産師への働きかけ（重点３）

11 月　未加入助産所へ助産師出向支援事業の案内送付　106 施設

⑤会員増加に向けた取組み

日本看護協会　地域における看護職のネットワーク事業 参画

・領域Ⅱ看護師への加入促進（重点３）
7 月　施設・在宅領域の看護職の研修会で損害賠償保険制度について説明。
・准看護師への加入促進（重点３）
病院施設訪問による准看護師への働きかけ
12 月 10 日足助病院、12 月 12 日小牧第一病院、3 月 13 日に大隈病院を予定していたが新型コロナウイルス感染対策のため中止
・地区支部での会員加入促進の取組み

⑥ホームページ掲載、未加入施設へのチラシ配布

(2) 会員サービスの充実

会員施設代表者会議

第 1 回「看護師基礎教育を考える会」（日本看護協会と共催）
11 月 16 日（土）　TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口　出席者 199 名
第 2 回 「愛知県の地域包括ケアシステムの現状と進捗」他
令和 2 年 1 月 25 日（土）　出席者 110 名

8-3) 政策への参加

(1) 行政機関へ委員等の派遣

(2) 関係機関への要望・意見交換

・愛知県への要望書提出　7 月 30 日（火）
　愛知県ナースセンターが行う復職支援「看護技術研修室（仮称)」の設置
・自民党政策懇談会　9 月 5 日（木）
・愛知県医師会との懇談会　1 月 16 日（木）
　内容：ナースセンター事業、特定行為研修、働き方改革
・愛知県病院協会との懇談会　中止

8-4）関係団体協働事業参加

(1) 関係団体の活動に協力・本会活動への協力要請

①「国際助産師の日」第２８回愛知県集会　　6 月 1 日（土）　愛知県産業労働センター ウインクあいち
②第 32 回愛知県勤労者スポーツ大会　10 月 19 日　看護師派遣　2 名
③カニエ JAPAN スペシャル公演　よしもとお笑いライブ IN 名古屋　7 月 21 日　看護師派遣 2 名
④あいち技能五輪・アビリンピック 2019　11 月 9 日（土）～11 月 18 日（月）看護師派遣　37 名
　派遣看護師の募集、名簿の作成　募集期間 5 月 17 日（金）～6 月 7 日（金）　応募者 44 名
⑤豚コレラ発生時の防疫作業員への救護活動への協力　8 月～9 月に 8 医療機関を愛知県へ紹介
⑥マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知 2020　メディカル検討会議出席　11 月 22 日（金)、令和 2 年 1 月 28 日(火)

8-5）施設管理

(1) 看護研修会館の管理･運営

(2) 高辻センター（占有部分）の管理・運営

貸　借　対　照　表

令和2年3月31日現在

（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　　減
Ⅰ　資産の部			
1　流動資産			
現金預金	492,240,202	478,024,588	14,215,614
現金	0	0	0
普通預金	492,240,202	478,024,588	14,215,614
未収金	23,888,337	27,386,581	-3,498,244
前払金	327,340	421,440	-94,100
立替金	384,110	1,883,472	-1,499,362
流動資産合計	516,839,989	507,716,081	9,123,908
2　固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
建物附属設備	2,788,065	3,041,325	-253,260
退職給付引当資産	72,850,610	66,860,426	5,990,184
退職給付引当預金	72,850,610	66,860,426	5,990,184
減価償却引当資産	46,642,402	42,755,588	3,886,814
減価償却引当預金	46,642,402	42,755,588	3,886,814
研修会館建替積立資産	1,028,177,227	1,003,515,351	24,661,876
研修会館施設整備積立有価証券	60,000,000	520,016,000	-460,016,000
研修会館施設整備積立預金	968,177,227	483,499,351	484,677,876
修繕積立資産	40,252,290	40,252,290	0
修繕積立預金	40,252,290	40,252,290	0
助成積立資産	5,779,236	6,779,653	-1,000,417
助成積立預金	5,779,236	6,779,653	-1,000,417
特定資産合計	1,196,489,830	1,163,204,633	33,285,197
(3)その他固定資産			
建物	113,956,261	118,783,105	-4,826,844
建物附属設備	5,211,688	7,552,690	-2,341,002
什器備品	11,103,847	11,170,242	-66,395
ソフトウェア	1,859,913	2,600,332	-740,419
その他固定資産合計	132,131,709	140,106,369	-7,974,660
固定資産合計	1,328,621,539	1,303,311,002	25,310,537
資産合計	1,845,461,528	1,811,027,083	34,434,445
Ⅱ　負債の部			
1　流動負債			
未払金	2,917,911	2,779,484	138,427
未払費用	6,215,725	12,725,104	-6,509,379
前受金	198,940,000	183,055,000	15,885,000
預り金	4,043,361	6,264,585	-2,221,224
仮受金	299,105	320,105	-21,000
未払消費税等	5,827,900	3,821,600	2,006,300
賞与引当金	17,901,396	15,355,277	2,546,119
流動負債合計	236,145,398	224,321,155	11,824,243
2　固定負債			
退職給付引当金	72,850,610	66,860,426	5,990,184
固定負債合計	72,850,610	66,860,426	5,990,184
負債合計	308,996,008	291,181,581	17,814,427
Ⅲ　正味財産の部			
1　指定正味財産			
寄付金	1,076,996,818	1,053,588,619	23,408,199
指定正味財産合計	1,076,996,818	1,053,588,619	23,408,199
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	1,076,996,818	1,053,588,619	23,408,199
2　一般正味財産	459,468,702	466,256,883	-6,788,181
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定財産への充当額)	46,642,402	42,755,588	3,886,814
正味財産合計	1,536,465,520	1,519,845,502	16,620,018
負債・正味財産合計	1,845,461,528	1,811,027,083	34,434,445

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1)経常収益			
①受取会費	194,200,000	189,970,000	4,230,000
受取会費	194,200,000	189,970,000	4,230,000
②事業収益	197,140,847	215,985,673	-18,844,826
事業収益	127,335,050	143,328,750	-15,993,700
受取受講料	38,466,550	34,705,250	3,761,300
受取入学検定料	4,308,000	5,190,000	-882,000
受取入学金	2,375,000	3,550,000	-1,175,000
受取授業料	79,344,500	96,580,500	-17,236,000
受取ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修受講料	664,000	924,000	-260,000
受取参加料	2,177,000	2,379,000	-202,000
受取介護保険報酬	47,828,087	48,325,881	-497,794
受取訪問看護報酬	30,189,737	30,764,239	-574,502
受取居宅介護支援報酬	11,564,903	11,856,842	-291,939
受取利用料	4,885,024	4,277,777	607,247
受取介護予防収益	890,348	1,042,658	-152,310
介護保険その他収益	298,075	384,365	-86,290
受取医療保険報酬	19,361,710	21,847,042	-2,485,332
受取社保訪問看護報酬	6,851,766	6,902,067	-50,301
受取国保訪問看護報酬	11,838,504	14,272,913	-2,434,409
受取基本利用料	255,040	220,690	34,350
医療保険その他収益	416,400	451,372	-34,972
受取訪問看護委託報酬	2,616,000	2,484,000	132,000
受取訪問看護委託報酬	2,616,000	2,484,000	132,000
③受取補助金等	163,782,508	141,151,044	22,631,464
受取補助金	5,665,000	8,415,000	-2,750,000
受取愛知県補助金	4,410,000	7,160,000	-2,750,000
受取名古屋市補助金	1,255,000	1,255,000	0
受取委託金	126,327,763	122,543,664	3,784,099
受取愛知県委託金	119,034,803	115,389,244	3,645,559
受取名古屋市委託金	1,454,000	1,440,000	14,000
受取日本看護協会委託金	5,838,960	5,714,420	124,540
受取負担金	21,474,805	0	21,474,805
受取日本看護協会負担金	21,474,805	0	21,474,805
受取助成金	10,314,940	10,192,380	122,560
受取日本看護協会助成金	10,259,440	10,192,380	67,060
名古屋市助成金	55,500	0	55,500
④受取寄付金	10,415,801	15,909,456	-5,493,655
受取寄付金	9,000,000	9,000,000	0
受取寄付金振替額	1,415,801	6,909,456	-5,493,655
⑤雑収益	12,662,394	11,300,873	1,361,521
有価証券運用益振替額	599,420	1,160,000	-560,580
雑収益	12,062,974	10,140,873	1,922,101
経常収益計	578,201,550	574,317,046	3,884,504

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　減
(2)経常費用			
①事業費	498,574,399	478,913,652	19,660,747
役員報酬	22,174,050	23,303,610	-1,129,560
給料手当	210,939,766	196,410,205	14,529,561
賞与引当金繰入額	14,869,575	11,933,488	2,936,087
賃金	13,885,438	15,913,321	-2,027,883
退職給付費用	9,693,154	10,784,693	-1,091,539
福利厚生費	41,386,704	38,241,108	3,145,596
諸謝金	31,651,202	34,138,802	-2,487,600
旅費交通費	11,259,831	9,245,111	2,014,720
職員被服費	98,011	210,554	-112,543
通信運搬費	11,045,218	8,689,575	2,355,643
減価償却費	8,858,954	8,731,624	127,330
消耗什器備品費	2,656,030	4,608,207	-1,952,177
消耗品費	8,440,505	9,434,901	-994,396
修繕費	256,631	420,508	-163,877
印刷製本費	12,307,554	11,139,802	1,167,752
賃借料	28,557,958	25,847,254	2,710,704
保険料	288,938	515,770	-226,832
支払負担金	0	4,458,626	-4,458,626
支払助成金	977,158	7,348,403	-6,371,245
支払寄付金	1,000,000	0	1,000,000
委託費	31,312,434	18,914,656	12,397,778
光熱水費	3,740,575	4,200,585	-460,010
福祉費	90,000	70,000	20,000
教育研究費	364,340	461,760	-97,420
渉外費	418,200	338,200	80,000
広報費	9,329,098	14,352,938	-5,023,840
租税公課	18,574,604	16,373,354	2,201,250
雑費	4,398,471	2,826,597	1,571,874

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

（単位：円）

科　　目	当　年　度	前　年　度	増　減
②管理費	86,415,332	83,427,009	2,988,323
役員報酬	14,460,840	13,080,960	1,379,880
給料手当	28,255,730	26,302,497	1,953,233
賞与引当金繰入額	3,031,821	3,421,789	-389,968
賃金	305,375	402,278	-96,903
退職給付費用	2,291,830	427,990	1,863,840
福利厚生費	7,163,380	6,401,154	762,226
諸謝金	95,000	178,500	-83,500
会議費	5,740,473	6,956,867	-1,216,394
旅費交通費	1,939,150	1,395,200	543,950
通信運搬費	3,739,257	3,842,961	-103,704
減価償却費	2,448,966	2,681,557	-232,591
消耗什器備品費	467,438	1,843,662	-1,376,224
消耗品費	1,077,003	967,414	109,589
修繕費	641,440	479,498	161,942
印刷製本費	1,407,411	1,206,749	200,662
賃借料	3,447,839	3,581,422	-133,583
保険料	588,020	590,180	-2,160
支払負担金	1,861,608	1,814,666	46,942
委託費	5,031,677	5,165,982	-134,305
光熱水費	533,196	571,704	-38,508
渉外費	151,000	146,600	4,400
租税公課	791,196	788,346	2,850
雑費	945,682	1,179,033	-233,351
経常費用計	584,989,731	562,340,661	22,649,070
当期経常増減額	-6,788,181	11,976,385	-18,764,566
2　経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産除却損	0	2	-2
経常外費用計	0	2	-2
当期経常外増減額	0	-2	2
税引前当期一般正味財産増減額	-6,788,181	11,976,383	-18,764,564
当期一般正味財産増減額	-6,788,181	11,976,383	-18,764,564
一般正味財産期首残高	466,256,883	454,280,500	11,976,383
一般正味財産期末残高	459,468,702	466,256,883	-6,788,181
Ⅱ　指定正味財産増減の部			
受取寄付金	24,840,000	31,503,754	-6,663,754
有価証券運用益	583,420	1,126,000	-542,580
一般正味財産への振替額	-2,015,221	-8,069,456	6,054,235
当期指定正味財産増減額	23,408,199	24,560,298	-1,152,099
指定正味財産期首残高	1,053,588,619	1,029,028,321	24,560,298
指定正味財産期末残高	1,076,996,818	1,053,588,619	23,408,199
Ⅲ　正味財産期末残高	1,536,465,520	1,519,845,502	16,620,018

財務諸表に対する注記

1. 継続企業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券について、個別法による償却原価法を採用している。

(2)固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法を採用している。

少額減価償却資産(取得価額30万円未満)は、即時償却を行っている。

②無形固定資産

ソフトウエアは定額法によっている。

少額減価償却資産(取得価額30万円未満)は、即時償却を行っている。

(3)引当金の計上基準

賞与引当金　　職員及び役員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

退職給付引当金　職員及び役員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上している。

(4)リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5)消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。　(単

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小　　計	0	0	0	0
特定資産				
建物附属設備	3,041,325	0	253,260	2,788,065
退職給付引当資産	66,860,426	18,362,584	12,372,400	72,850,610
減価償却引当資産	42,755,588	3,886,814	0	46,642,402
研修会館建替積立資産	1,003,515,351	25,423,420	761,544	1,028,177,227
修繕積立資産	40,252,290	0	0	40,252,290
助成積立資産	6,779,653	0	1,000,417	5,779,236
小　　計	1,163,204,633	47,672,818	14,387,621	1,196,489,830
合　　計	1,163,204,633	47,672,818	14,387,621	1,196,489,830

財務諸表に対する注記

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 （単

科　　目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	0	0	0
小　　計	0	0	0	0
特定資産				
建物附属設備	2,788,065	2,788,065	0	0
退職給付引当資産	72,850,610	0	0	72,850,610
減価償却引当資産	46,642,402	0	46,642,402	0
研修会館建替積立資産	1,028,177,227	1,028,177,227	0	0
修繕積立資産	40,252,290	40,252,290	0	0
助成積立資産	5,779,236	5,779,236	0	0
小　　計	1,196,489,830	1,076,996,818	46,642,402	72,850,610
合　　計	1,196,489,830	1,076,996,818	46,642,402	72,850,610

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 （単位

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	243,780,000	129,823,739	113,956,261
建物附属設備	127,192,247	121,980,559	5,211,688
建物附属設備（特定資産）	3,780,000	991,935	2,788,065
什器備品	50,131,814	39,027,967	11,103,847
ソフトウェア	11,530,312	9,670,399	1,859,913
合　　計	436,414,373	301,494,599	134,919,774

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未　収　金	23,888,337	0	23,888,337
合　　計	23,888,337	0	23,888,337

9. 保証債務等の偶発債務

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。 （単

科　　目	帳簿価格	時　価	評価損益
第13回なごやか市民債	30,000,000	29,994,000	-6,000
第14回なごやか市民債	30,000,000	29,934,150	-65,850
合　　計	60,000,000	59,928,150	-71,850

財務諸表に対する注記

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。　（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金						
愛知県補助金	愛知県	0	4,410,000	4,410,000	0	
名古屋市補助金	名古屋市	0	1,255,000	1,255,000	0	
受取委託金						
愛知県委託金	愛知県	0	119,034,803	119,034,803	0	
名古屋市委託金	名古屋市	0	1,454,000	1,454,000		
日本看護協会委託金	日本看護協会	0	5,838,960	5,838,960	0	
受取負担金						
日本看護協会負担金	日本看護協会	0	21,474,805	21,474,805	0	
受取助成金						
日本看護協会助成金	日本看護協会	0	10,259,440	10,259,440	0	
名古屋市助成金	名古屋市	0	55,500	55,500	0	
合計		0	163,782,508	163,782,508	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。　（単位：円）

内訳	金額
経常収益への振替額	
有価証券運用益の振替額	599,420
研修会館施設整備積立金から事業費支出による振替額	162,124
みとり募金支出による振替額	1,000,417
減価償却費計上による振替額	253,260
合計	2,015,221

14. 関係当事者との取引内容

該当なし

15. 重要な後発事項

該当なし

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記「4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」 に記載

2. 引当金の明細

（単位：円）

科　　目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当　期　減　少　額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
賞与引当金	15,355,277	17,901,396	15,355,277	0	17,901,396
退職給付引当金	66,860,426	18,362,584	12,372,400	0	72,850,610

財　産　目　録

令和2年3月31日現在

（単位：円）

貸借	対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	現金・預金			492,240,202
	現金	現金手許有高		0
	普通預金			492,240,202
		三菱UFJ銀行滝子支店（ナースセンター）	運転資金として	9,347,887
		三菱UFJ銀行滝子支店（一般会計）	運転資金として	198,599,888
		三菱UFJ銀行滝子支店（たかつじ）	運転資金として	5,285,963
		三菱UFJ銀行滝子支店（一般会計・会費口）	運転資金として	172,935,105
		三菱UFJ銀行滝子支店（一般会計・預り口）	運転資金として	3,117,155
		三菱UFJ銀行滝子支店（たかつじ・預り口）	運転資金として	926,206
		三菱UFJ銀行滝子支店（摂食・嚥下障害）	運転資金として	2,308,737
		三菱UFJ銀行滝子支店（認定看護管理者）	運転資金として	62,419,301
		三菱UFJ銀行滝子支店（賞与引当口）	運転資金として	17,901,396
		三菱UFJ銀行滝子支店（訪問看護教育課程）	運転資金として	19,354,564
		三菱UFJ銀行滝子支店（看護研修事業）	運転資金として	44,000
	未収金		委託金、補助金、訪問看護事業報酬等	23,888,337
	前払金		会場使用料等	327,340
	立替金		令和2年度日本看護協会通常総会	384,110
流動資産合計				516,839,989
（固定資産）				
基本財産				
特定資産				
	建物附属設備			2,788,065
		変圧器	公益保有目的財産であり、公益目的事業の用に供している	1,868,004
			管理運営の用に供している	920,061
	退職給与引当資産			72,850,610
	退職給与引当預金			72,850,610
		三菱UFJ銀行滝子支店（退職給与引当口）	職員及び役員への退職金の支払いに備えたもの	56,985,100
		三菱UFJ銀行滝子支店（たかつじ・退職給与引当口）	職員への退職金の支払いに備えたもの	15,865,510
	減価償却引当資産			46,642,402
	減価償却引当預金			46,642,402
		三菱UFJ銀行滝子支店（減価償却引当口）	什器備品・ソフトウェアの取得に備えたもの	42,326,143
		三菱UFJ銀行滝子支店（たかつじ・減価償却引当口）	什器備品・ソフトウェアの取得に備えたもの	429,445
		三菱UFJ銀行滝子支店（一般会計）	什器備品・ソフトウェアの取得に備えたもの	3,886,814
	研修会館建替積立資産			1,028,177,227
	研修会館施設整備積立有価証券			60,000,000
		第13回なごやか市民債	建物、建物付属設備の取得に備えたもの	30,000,000
		第14回なごやか市民債	建物、建物付属設備の取得に備えたもの	30,000,000
	研修会館施設整備積立預金			968,177,227
		三菱UFJ銀行滝子支店（看護研修会館）	建物、建物付属設備の取得に備えたもの	208,147,227
		三菱UFJ銀行滝子支店（看護研修会館）	建物、建物付属設備の取得に備えたもの	30,000,000
		三井住友信託銀行名古屋営業部（看護研修会館）	建物、建物付属設備の取得に備えたもの	300,030,000
		岡崎信用金庫名古屋支店（看護研修会館）	建物、建物付属設備の取得に備えたもの	30,000,000
		岡崎信用金庫名古屋支店（看護研修会館）	建物、建物付属設備の取得に備えたもの	400,000,000

財　産　目　録

令和2年3月31日現在

（単位：円）

貸借	対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	研修会館修繕積立資産			40,252,290
	研修会館修繕積立預金			40,252,290
		三菱UFJ銀行滝子支店 （看護研修会館修繕金）	建物、建物付属設備の修繕・改修等に備えたもの	40,252,290
	助成積立資産			5,779,236
	助成積立預金			5,779,236
		三菱UFJ銀行滝子支店 （みとり）	みとり募金による助成金として	5,779,236
	建物			113,956,261
		鉄筋コンクリート造1棟（延面積1，408．574㎡）	公益保有目的財産であり、公益目的事業の用に供している	76,350,695
			管理運営の用に供している	37,605,566
	建物附属設備			5,211,688
		冷暖房設備他	公益保有目的財産であり、公益目的事業の用に供している	3,491,831
			管理運営の用に供している	1,719,857
	什器備品	音響・映像装置他	公益保有目的財産であり、公益目的事業の用に供している	11,103,847
	ソフトウェア		公益保有目的財産であり、公益目的事業の用に供している	1,859,913
固定資産合計				1,328,621,539
資産合計				1,845,461,528
（流動負債）	未払金		委託金返還金等	2,917,911
	未払費用		賃金、電話代、後納郵便料、印刷代等	6,215,725
	前受金			198,940,000
		前受会費	令和2年度前受会費として	172,315,000
		前受授業料	令和2年度前受授業料として	25,575,000
		前受入学金	令和2年度前受入学金として	1,050,000
	預り金			4,043,361
		源泉所得税		453,216
		住民税		820,000
		社会保険料		2,152,077
		雇用保険料		618,068
	仮受金	会費・授業料他		299,105
	未払消費税等	消費税及び地方消費税		5,827,900
	賞与引当金	令和元年度負担額		17,901,396
流動負債合計				236,145,398
（固定負債）	退職給付引当金	期末退職給付要支給額		72,850,610
固定負債合計				72,850,610
負債合計				308,996,008
正味財産				1,536,465,520

監　査　報　告　書

令和２年５月２０日

公益社団法人　愛知県看護協会
会　長　　鈴　木　正　子　殿

公益社団法人　愛知県看護協会

監　事　　都築三幸

監　事　　鈴木真司

監　事　　大矢正人

私たち監事は、平成３１年４月１日から令和２年３月３１日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

１　監査の方法の概要

（１）会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録の正確性を検討した。

（２）業務監査について、理事会その他重要な会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

２　監査意見

（１）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。

（２）事業報告書の内容は、真実であると認める。

（３）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。